

力を合わせて完売!

7/27 稲毛ビレッジ2周年記念イベント

「稲毛ビレッジ2周年記念マルシェ」に参加しました。デポー園生で、フロアーではマグロの解体、丸善食品のカレーの試食と、大勢の組合員の方々に大にぎわいでした。

W.Co樹、結、まどれーぬで、焼きそば作り、ポナペティの惣菜販売も行いました。

お互い初対面の方もいましたが、そこはワーカーズ! あっという間にそれぞれのポジションで力を発揮、次々に完売です。

「もう売らないよ! よーし、お好み焼きいこうよ!」このノリ、まさしくワーカーズですよ、実感です。

今後もこのような企画で、ワーカーズ同士の交流を図るのもいい刺激になると思います。

W.Co樹 理事(みつわ台ランチ) 森井加矢子 人気の「焼きそば」は早々に完売!



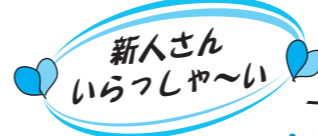
# わくわくwork ちば

NPOワーカーズコレクティブ千葉県連合会

No. 101  
2013. 11

ワーカーズ・コレクティブ (W.Co) とは...

同じ目的を持った仲間が作り出す、地域に有用な事業/出資・労働・経営を全員で担う/働くことを通し、社会的・経済的・精神的自立をめざす



(企) W.Coまどれーぬさくら よしはら あつこ 吉原 雅津子さん

一人ひとりを見守りながら作っていきたい

7月1日の「生活クラブ風の村重心通所※さくら」オープンから4ヵ月、施設厨房を受託しているW.Coまどれーぬさくらランチで働いている吉原雅津子さんにお話を伺いました。

加入のきっかけは?

10年近く東京の通信社で働いてきましたが震災を機に退職し、これからは地域の人の役に立つ仕事をしたいと思っていました。そんな時"まどれーぬさくら"の募集を見て、料理も好きだし、大好きな生活クラブの食材を使って仕事ができるということでやってみようと思いました。

入ってみてどうでしたか?

調理の仕事は初めてでしたが、新しい厨房施設、スタッフもみんないい人で気持ちよく働いています。W.Coというのはすべて自分たちで作り出していく感じが楽しいです。PC設置や事務処理などで、今までのキャリアが生かされ重宝がられています。



きめ細かく配慮された献立

一人ひとりにあわせて、普通、きざみ、ペースト食を作ります。利用者は、おいしいものはおいしい、嫌いなものは残すなど、しっかり意思表示をされます。普段食事が摂れない方に、誕生日のおやつのリクエストに、チ

ョコ好きですか?フルーツは?と聞くと指先を上げて合図をされる。食べている人の顔が見えること、意志の疎通を感じた時が、ここで働く、やりがいを感じるどころです。

今後の夢は?

今はまだ日々の業務をこなすことで精いっぱいですが、食中毒を起こさないこと、安心、安全な食事をつくることを心がけています。献立はまどれーぬいながげのを参考にしていますが、今後はまどれーぬさくらオリジナルを作り、地域性やメンバーさんに合ったものを考えて喜んでもらいたいです。



趣味はテニス、家族は夫と2人暮らしの吉原さん

利用者の話をする時の吉原さんのやさしい眼差しが印象的でした。

※重心通所...重症心身障がい児・者の日中活動を支援する場

理事会報告

2013年8月28日(木) 10:30~16:30

生活クラブ虹の街本部 3階ホール

【組織状況】

正会員 19団体 賛助会員 10団体 (9月末現在)

討議決定事項

1. W.Co葬祭さぼーと千葉が5/11設立、W.Co連合会への加入を承認。
2. 葬祭事業パンフレット作成会議設置。パンフレット完成予定は1月頃。
3. 第2次中期計画について
  - ①小委員会の活動費800円と交通費について承認。
  - ②9/25学習会には中計本会議と小委員会メンバーが参加。交通費支給を承認。また1月にも開催予定。
4. 新人研修を2月に連合会全体で2回開催。

5. W.Co樹への支援について、W.Co樹から設立推進事業費として連合会への入金を承認。

6. W.N.J第11回全国会議へ15名(実行委員を除く)で参加を決定。

報告承認事項

1. 共同購買配送に掛かる委託費用の値上げについて承認。
2. 労協協同集会in千葉の協賛金6口30,000円を承認。

臨時理事会

2013年9月25日(水) 13:00~16:30

いなげビレッジ会議室 虹

1. W.CoさくらCaféが9/19設立、W.Co連合会への加入を承認。
2. 連合会で申請していた風の村助成金事業について、佐倉地域のインフォーマル事業をW.Coういずが行うことで承認。

2つのランチ誕生

まどれーぬ重心さくら、とんぼ舎ハーブ 業務開始

佐倉地域に、今年4月にまどれーぬ重心さくら、8月にとんぼ舎ハーブがそれぞれ業務を開始しました。どちらも既存W.Coのランチということもあり、連合会の支援も受け、比較的スムーズに立ち上がったと思います。どちらの事業も、社会福祉法人生活クラブ風の村の厨房の請負業務です。ハーブでは、新たな分野への挑戦です。新しい事業所ができたことで、W.Coメンバーも増えました。

今後はまどれーぬの高齢者への食事提供、ハーブの高齢者への宅配弁当や、幼稚園、保育園給食などの経験を生かし、佐倉市を拠点として下総エリア全体で、地域のニーズに応えられるよう力をつけていきたいと思っています。

下総エリア理事 長谷川利恵



生活クラブ風の村とんぼ舎さくら



まどれーぬ重心さくらの厨房

地域と繋がる祭り参加

10/17 塚崎の社祭り

デポー大津が丘から車で5分程の幹線道路沿いに、1200年以上も歴史を刻む神社があります。毎年10月17日に例大祭が行われ、氏子の長男が舞う十二座神楽と餅投げの神事が引き継がれてきました。地域の人に塚崎の杜と呼ばれ、柏市の無形文化遺産にもなっている神事です。

その例大祭の日に、W.Coういずが手づくり市を仕掛けました。歴史ある神社を何とか多くの人に知ってもらいたい、と願う氏子さんからのお話を受けて、今年の夏から神主さんや柏市の文化課や地域の人にも声を掛け、進めてきました。

昔は、季節ごとに市が立ち、食料品や日用品だけでなく布団や薬などを買い求める人で賑わっていたとのこと。神社が鎮守の杜として村の暮らしの真ん中であつたころの話です。

今回は、地域のNPO5団体と手づくり作家、そして東葛エリアの事業所が参加し祭りを盛り上げました。台風一過の晴天にも恵まれ、例年以上の人出で賑わいました。W.Coが地域と繋がったことを実感できた1日でした。



長い伝統のある「巫女の舞」



W.Coういず 北田恵子 あらー、手作りなの

